

青弓社 人文・社会科学専門書 300点

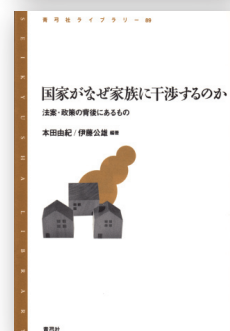
【同時アクセス3キャンペーン】

- 同時アクセス1の価格でアクセス3を恒久的に提供します
- 販売可能機関：すべての機関
- キャンペーン期間：2025年12月1日～2026年3月31日

対象タイトルリストは
こちらから



社会学・ジェンダー・歴史学・民俗学・芸術・文芸評論など専門書を中心に
 新聞書評やパブリシティ等があり、いまだに読み継がれているロングセラーを厳選！



	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		書名	内容紹介						
1		三浦裕子	KP00075092	9784787220974	202212	EPUBリフロー	-	-	¥8,580
		バウムクーヘンの文化史	ユニークな形状のバウムクーヘンは、いつ歴史に登場して、どのように発展してきたのか。パンや料理、菓子の間で行きつ戻りつしながら形作られてきたプロセスを明らかにし、19世紀から20世紀の初頭にドイツで菓子の王と称されるまでになる歴史を照らす。【2023年3月「読売新聞」書評掲載 評者：池澤春菜（声優・作家・書評家）】						
2		飯田祐子（ほか【編著】）	KP00072829	9784787235145	202210	EPUBリフロー	-	-	¥13,200
		プロレタリア文学とジェンダー	階級闘争が内包してきたジェンダー構造に着目し、小林多喜二や徳永直、葉山嘉樹、佐多稲子らの作品から、プロレタリア文学の実践を読み直す。民族やコロニアリズムなどの論点と階級闘争との交差にも着目して、プロレタリア文学の可能性と問題点を析出する。【2022年12月「朝日新聞」書評掲載 評者：藤野裕子（早稲田大学教授・日本近現代史）】						
3		片山千枝	KP00071385	9784787235121	202209	EPUBリフロー	-	-	¥7,920
		女子はなぜネットを介して出会うのか	インタビュー調査から、青年期女子はネットを介した出会いをどう考えているのか、どのような過程で出会いを実現するのか、その実態を浮き彫りにする。ネットを介した出会いで、一時的であれ人間関係を築くことができる有用性とリスクの両面を明らかにする。【2022年10月「産経新聞」書評掲載】						
4		鈴木貴宇	KP00070835	9784787235091	202208	EPUBリフロー	-	-	¥13,200
		〈サラリーマン〉の文化史	各時代の文学作品や漫画、映画、労働組合の文化活動はサラリーマンをどのように描いてきたのか。史・資料を精読し、小市民・インテリと称された「ありふれた一般人」の集合体が一億総中流の象徴として「安定と平凡な家庭生活」を求めた実態を分析する労作。【2022年10月「朝日新聞」書評掲載】						
5		香月孝史（ほか【編著】）	KP00069036	9784787274496	202207	EPUBリフロー	-	-	¥5,280
		アイドルについて葛藤しながら考えてみた	今日、アイドルは広く普遍的な人気を獲得し、多様なスタイルや可能性をもつジャンルとしても注目されている。しかし、同時に多くの難点を抱え込んでいることも見過ごせない。暗黙の「恋愛禁止」ルールとその背景にある異性愛主義、「年齢いじり」や一定の年齢での「卒業」という慣習に表れるエイジズム、あからさまに可視化されるルッキズム、SNSを通じて四六時中切り売りされるパーソナリティ……。アイドル批評入門書の決定版。【2022年9月「日本経済新聞」書評掲載】						
6		山崎晶子	KP00059524	9784787235015	202202	EPUBリフロー	-	-	¥13,200
		現代フランスのエリート形成	名門グランゼコール在学学生・卒業生、その親、受験準備学級の教師たちにインタビューをして、現代フランスでエリートになるためには、フランス語の卓越した運用能力が専攻を問わず重視され、それ自体が言語資本として機能していることを明らかにする。【2022年12月「産経新聞」書評掲載 評者：相澤真一（上智大学准教授）】						
7		廣瀬陽一	KP00055620	9784787292643	202112	EPUBリフロー	-	-	¥9,240
		中野重治と朝鮮問題	中野重治が戦後に書いた朝鮮や在日朝鮮人をめぐるテキストを丹念に読み込み、安保闘争や浅間山荘事件、東西冷戦などの社会状況を踏まえながら、彼の朝鮮認識の実像を浮き彫りにする。新たな連帯を希求する中野の思想的・政治的な実践の到達点と可能性を示す。【2022年2月「朝日新聞」書評掲載 評者：戸邊秀明（東京経済大学教授・日本近現代史）】						
8		リサ・カートライト【著】	KP00055619	9784787274434	202112	EPUBリフロー	-	-	¥13,860
		X線と映画	19世紀末から20世紀初頭にかけて、医学は「生命」をモニタリングするために、何を、どのように記録しようと試みたのか。顕微鏡やX線といった映像化技術を駆使して生命を把持し統制しようと格闘した歴史を、多様な事例と豊富な図版から明らかにする。【2022年2月「朝日新聞」書評掲載 評者：生井英考（立教大学アメリカ研究所所員）】						
9		阪井裕一郎	KP00053547	9784787234995	202110	EPUBリフロー	-	-	¥5,280
		仲人の近代	「結婚」や「家」と密接な関わりがあった仲人は、どのように広まり定着して、なぜ衰退に至ったのか。明治期から戦前、そして戦後に至る仲人の役割や見合い結婚のありようをたどり、仲人の近・現代史から近代日本の家族や結婚をめぐる価値観の変容を照射する。【2021年11月「毎日新聞」書評掲載 評者：張競（明治大学教授・比較文化）】						
10		永田治樹	KP00053548	9784787200785	202110	EPUBリフロー	-	-	¥8,580
		公共図書館を育てる	図書館を変えれば地域が変わる！ 国内外の事例を多数紹介して公共図書館の制度と経営のあり方を問い直し、AIを使った所蔵資料の管理や利用者誘導、オープンライブラリーの取り組みなど、デジタル時代の図書館を構築するヒントにあふれた実践的ガイド。【2021年11月「日本経済新聞」、2021年11月「読売新聞」評者：稲野和利（ふるさと財団理事長）、2022年5月「朝日新聞」書評掲載 評者：根本彰（東京大学名誉教授・図書館情報学）】						

	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		書名	内容紹介						
11		藤代裕之	KP00051819	9784787234971	202109	EPUB/リフロー	-	-	¥5,280
		フェイクニュースの生態系	フェイクニュースはどのように生まれ、広がるのか。選挙やコロナ禍のデマを事例に、ソーシャルメディア、ミドルメディア、マスメディアの相互作用によってフェイクニュースが生成・拡散するプロセスを実証的に分析し、汚染の連鎖を断ち切る道筋を指し示す。【2021年11月「日本経済新聞」、2021年12月「東京新聞／中日新聞」書評掲載 評者:武田徹（ジャーナリスト）】						
12		樋口喜昭	KP00050817	9784787234933	202108	EPUB/リフロー	-	-	¥9,900
		日本ローカル放送史	戦前のラジオ放送から戦後のテレビの登場、ローカルテレビ局の開局と系列化、地上デジタル放送の移行という歴史をローカル放送の制度・組織・番組という視点から検証して、放送のローカリティの理念と実態が乖離してきた実情を豊富な史料から明らかにする。【2025年5月「朝日新聞」書評掲載 評者:飯田豊（立命館大学教授・メディア論）】						
13		東原文郎	KP00050815	9784787234919	202107	EPUB/リフロー	-	-	¥7,920
		就職と体育会系神話	体育会系の学生は就職活動で本当に有利なのか――。歴史と統計、そして当事者の語りを読み解きながら、「体育会系神話」の実態とそれを成立させる構造のダイナミズムを描き出し、大学スポーツのゆくえと学生アスリートのキャリアの未来を構想する。【2021年9月「読売新聞」書評掲載 評者:稲野和利（ふるさと財団理事長）】						
14		青弓社編集部【編著】	KP00046715	9784787234865	202104	EPUB/リフロー	-	-	¥5,940
		「テレビは見ない」とっぴりだけど、生きている	「テレビは見ない」「YouTube」は見る」といった二者択一の議論ではなく、テレビを真正面から語るために、社会的な課題であるジェンダーやフェミニズムの視点からバラエティーとドラマを中心としたエンターテインメントコンテンツを多角的に問い直す。【2021年6月「日本経済新聞」、「読売新聞」書評掲載 評者:橋本倫史（ノンフィクションライター）】						
15		須川亜紀子	KP00046714	9784787234803	202101	EPUB/リフロー	-	-	¥6,600
		2.5次元文化論	2.5次元文化は、アニメ・マンガ・ゲームの虚構世界を現実世界に再現して、虚構と現実のあいまいな境界を楽しむ文化実践である。舞台・ミュージカルに焦点を当てて作品の魅力や特徴を明らかにして、2.5次元の世界を熱量あふれる筆致で描く初の研究書。【2021年3月「朝日新聞」評者:坂井豊貴（慶應義塾大学教授・経済学）、2024年3月「東京新聞／中日新聞」書評掲載】						
16		伊東達也	KP00059145	9784787200747	202010	EPUB/リフロー	-	-	¥8,580
		苦学と立身と図書館	明治初期の唯一の無料公開図書館・東京書籍館の設置と展開をたどり、音読の禁止を背景に弁護士・医師・教員の資格試験の勉強空間として図書館を使う若者が増えた歴史を掘り起こす。さらに、独学と立身出世の関係を読み解き、学歴社会への階層移行も描出する。【2021年1月「朝日新聞」書評掲載 評者:本田由紀（東京大学教授・教育社会学）】						
17		桑原ヒサ子	KP00051821	9784787220905	202009	EPUB/リフロー	-	-	¥15,840
		ナチス機関誌「女性展望」を読む	「女性展望」は、社会的・文化的領域で「理想的な」女性像を伝達して戦争に動員する有力なプロパガンダメディアだった。戦後ドイツの記憶から消し去られたナチス機関誌を掘り起こして解読し、ナチス政権下に生きた女性たちの実像に迫る。図版270点を所収。【2020年12月「朝日新聞」書評掲載 評者:戸邊秀明（東京経済大学教授・日本近現代史）】						
18		ぼくらの非モテ研究会【編著】	KP00046713	9784787234766	202009	EPUB/リフロー	-	-	¥5,940
		モテないけど生きてます	「非モテ」男性たちが、「女神」「ポジティブ妄想」「自爆型告白」などのキーワードを軸に自分自身の実態と「生きづらさ」を赤裸々に語る。生きる困難や加害／被害の経験と真摯に向き合ってきた当事者としての研究報告をここに、新しい男性学の到達点を提示する。【2020年11月「読売新聞」書評掲載 評者:鈴木洋仁（東洋大学研究助手、社会学者）】						
19		齋藤早苗	KP00053975	9784787234742	202008	EPUB/リフロー	-	-	¥6,600
		男性育休の困難	なぜ仕事を優先することが正当化され、男性育休は職場の逸脱と見なされるのか。長時間労働の経験をもつ社員にインタビューし、仕事と私生活をめぐる時間意識の観点から「職場の雰囲気」を可視化して、男性の育休取得を困難にしている職場のあり方を照射する。【2023年8月「日本経済新聞」書評掲載 評者:佐藤博樹（東京大学名誉教授）】						
20		ジョゼ・ジョンストン	KP00055612	9784787234735	202007	EPUB固定	-	-	¥13,200
		フーディー	食を自分のアイデンティティとして捉える人々＝フーディー。彼・彼女らの生活世界に、雑誌記事やテレビ番組、インタビューから多角的に迫る。「食の民主化」と「エキゾチズム・真真正性への希求」という食文化の両義性と、両者の緊張関係を析出する。【2020年9月「日本経済新聞」書評掲載】						

	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		書名	内容紹介						
21		謝黎	KP00066778	9784787234704	202006	EPUBリフロー	-	-	¥7,920
		チャイナドレス大全	チャイナドレスの起源は清朝時代の貴族が着た衣服で、清末期から民国期を経て、国際都市・上海で大流行して一世を風靡した。その後、中華人民共和国の樹立、文化大革命期、改革開放期へと激動した社会に伴って変化した受容と、海外での消費の実態とを描き出す。【2020年7月「日本経済新聞」書評掲載】						
22		大村英昭	KP00052867	9784787234681	202005	EPUBリフロー	-	-	¥11,220
		新自殺論	自殺は高度に社会的な現象である。したがって、自殺の理解には個人的事情の裏に隠された社会的要因の究明が必要だ。デュルケムの『自殺論』をゴフマンの自己イメージ（体面＝フェイス）の概念に関連づけて現代の自殺を読み解く、渾身の新しい自殺の社会学。【2020年7月「朝日新聞」書評掲載 評者:本田由紀（東京大学教授）】						
23		片岡栄美	KP00047931	9784787234568	201909	EPUBリフロー	-	-	¥13,200
		趣味の社会学	ピエール・ブルデューの『ディスタンクシオン』の問題意識を共有しながら、社会調査や計量分析を基に、日本における文化的オムニボア（文化的雑食性）という特性を浮き彫りにする。そして、日本で文化の再生産が隠蔽されてきたメカニズムを解き明かす。【2019年11月「読売新聞」評者：鈴木洋仁（東洋大学研究助手、社会学者、2019年12月「朝日新聞」書評掲載 評者：本田由紀（東京大学教授）】						
24		伊藤昌亮	KP00051293	9784787234582	201908	EPUBリフロー	-	-	¥9,900
		ネット右派の歴史社会学	保守的・愛国的な信条を背景に、その言動でしばしば他者を排撃するネット右派。彼らはどのように生まれ、いかに日本社会を侵食していったのか。政治・文化・社会問題・運動など、日本社会に全面展開するネット右派の現代史を圧巻の情報量で描き出す。【2019年10月「朝日新聞」評者：宇野重規（東京大学教授・政治思想史）、「読売新聞」評者：森健（専修大学非常勤講師、ジャーナリスト）、2021年10月「東京新聞／中日新聞」書評掲載 評者：栗原裕一郎（評論家）】						
25		知念渉	KP00047929	9784787234452	201812	EPUBリフロー	-	-	¥7,920
		〈ヤンチャな子ら〉のエスノグラフィー	ヤンキーは何を考え、どのようにして大人になるのか――。高校で〈ヤンチャな子ら〉と3年間をともに過ごし、高校を中退／卒業してからも継続して話を聞いて、集団の内部の亀裂や、地域・学校・家族との軋轢、社会関係を駆使して生き抜く実際の姿を照らす。【2019年2月「日本経済新聞」評者：難波功士（関西学院大学教授）、2025年1月「朝日新聞」書評掲載 評者：浅野智彦（東京学芸大学教授・社会学）】						
26		倉橋耕平	KP00045050	9784787234322	201802	EPUBリフロー	-	-	¥5,280
		歴史修正主義とサブカルチャー	なぜ歴史修正主義（歴史否定論）を支持するのか――。自己啓発書や雑誌、マンガ、新聞報道などを対象に、1990年代の保守言説とメディア文化の結び付きをアマチュアリズムと参加型文化の視点からあぶり出す。現代の右傾化の源流に斬り込む社会学の成果。【2018年8月「東京新聞／中日新聞」書評掲載】						
27		金子淳	KP00059149	9784787234278	201711	EPUBリフロー	-	-	¥5,280
		ニュータウンの社会史	高度経済成長期、「理想」や「夢」と結び付いて人びとの「憧れ」とともに注目を集めたニュータウン。50年を経て、現在は少子・高齢化や施設の老朽化の波が押し寄せている。日本最大規模の多摩ニュータウンを中心にその軌跡をたどり、地域社会の変貌を描き出す。【2018年1月「東京新聞／中日新聞」書評掲載】						
28		本田由紀	KP00052869	9784787234216	201709	EPUBリフロー	-	-	¥5,280
		国家がなぜ家族に干渉するのか	自民党政権の家族政策である家庭教育支援法案、親子断絶防止法案、自民党の憲法改正草案（24条改正）、官製婚活などを検証して、諸政策が家族のあり方や性別役割を固定化しようとしていることをあぶり出す。日本の右傾化を問ううえでも重要な一冊。【2017年10月「朝日新聞」評者：齋藤純一（早稲田大学教授・政治学）、2018年9月「朝日新聞」書評掲載 評者：間宮陽介（青山学院大学特任教授・社会経済学）】						
29		三成美保【編著】	KP00070830	9784787234155	201705	EPUBリフロー	-	-	¥6,600
		教育とLGBTIをつなぐ	児童・生徒と学生が自分の性自認で悩まされことなく安心して学べる教育環境の整備に向けて、教育関係者の意識転換と具体的な施策が求められている。教育現場で起きている問題を明らかにし、誰もが多様な性を自分らしく生きる自由を保障する方策を提言する。【2017年7月「日本経済新聞」書評掲載 評者：森岡正博（早稲田大学教授）】						
30		山本雄二	KP00079944	9784787234100	201612	EPUBリフロー	-	-	¥6,600
		ブルマーの謎	ブルセラブームを契機に批判を受け、1990年代以降に学校現場から姿を消したブルマーは、なぜ60年代に一気に広がり、30年間も定着・継続したのか。資料探索や学校体育団体・企業への聞き取り調査から、普及のプロセスと戦後日本の女性観の変容を明らかにする。【2017年1月「読売新聞」評者：宮部みゆき（作家）、2017年2月「朝日新聞」書評掲載 評者：武田徹（評論家、ジャーナリスト）】						